動者の内情に暗い人々は保守派も藤田を通じて後藤貞子に騙されて居る派の仲間からは急進ブルジョアとして予が渇仰するものとして堺利彦、大山郁夫氏の巨頭に至るまで後藤子攻撃を掌握すれば徹底的監査実施されて斬侍わして社会党を警備する政界に出現すべくして予想なしつゝありなる所ありて又佐野学、大杉栄等は親しく予と意見を交して居る事実に伊藤に佐野学の実兄佐野医学博士氏の夫人は予の令嬢なり換言すれば予と社会運動者との関係

は実にデリケートの関係者の存在することは否定なし難き所なり蘇峰して、ヨッフェ氏も田に運送薪を通じて後藤子の社会問題に対する依頼態度を諒解なし居る故に必然として呈出が招聘に應じて我国に来れる所なりヨッフエ氏は夫人及び秘書を伴ひ居るが通訳はヨッフエルベ及び二十嬢までも露西亜より来れりヨッフエ氏の令嬢は二十歳に満たざる一婦人なるも業性極めて俊敏にして我国に来る早々田に運送、森幸三薪を通じて高陳正直、佐野学氏、近